



安全・安心の
追求

原子力発電所の安全確保に万全を期します

当社の原子力発電所は、「**世界でも最も厳しい水準にある
新規制基準**」に適合し、安全対策の有効性が確認されています。

(原子炉設置変更許可:川内原子力発電所 2014年9月、玄海原子力発電所 2017年1月)

今後も、「**福島第一原子力発電所のような事故は
決して起こさない**」という固い決意のもと、更なる安全性・信頼性
向上への取組みを自主的かつ継続的に行っていきます。

■重大事故を防ぐため、5つの段階に応じた多様な安全対策を実施

1 異常の発生を防ぎます

地震や津波、竜巻などの大規模な自然災害に対する備えを強化

2 異常の拡大を防ぎます

重大事故の防止に必要な電力を確保するため、多種多様な発電機を新たに配備

3 燃料の損傷を防ぎます

燃料の冷却を確実に実施するため、多種多様なポンプを新たに配備

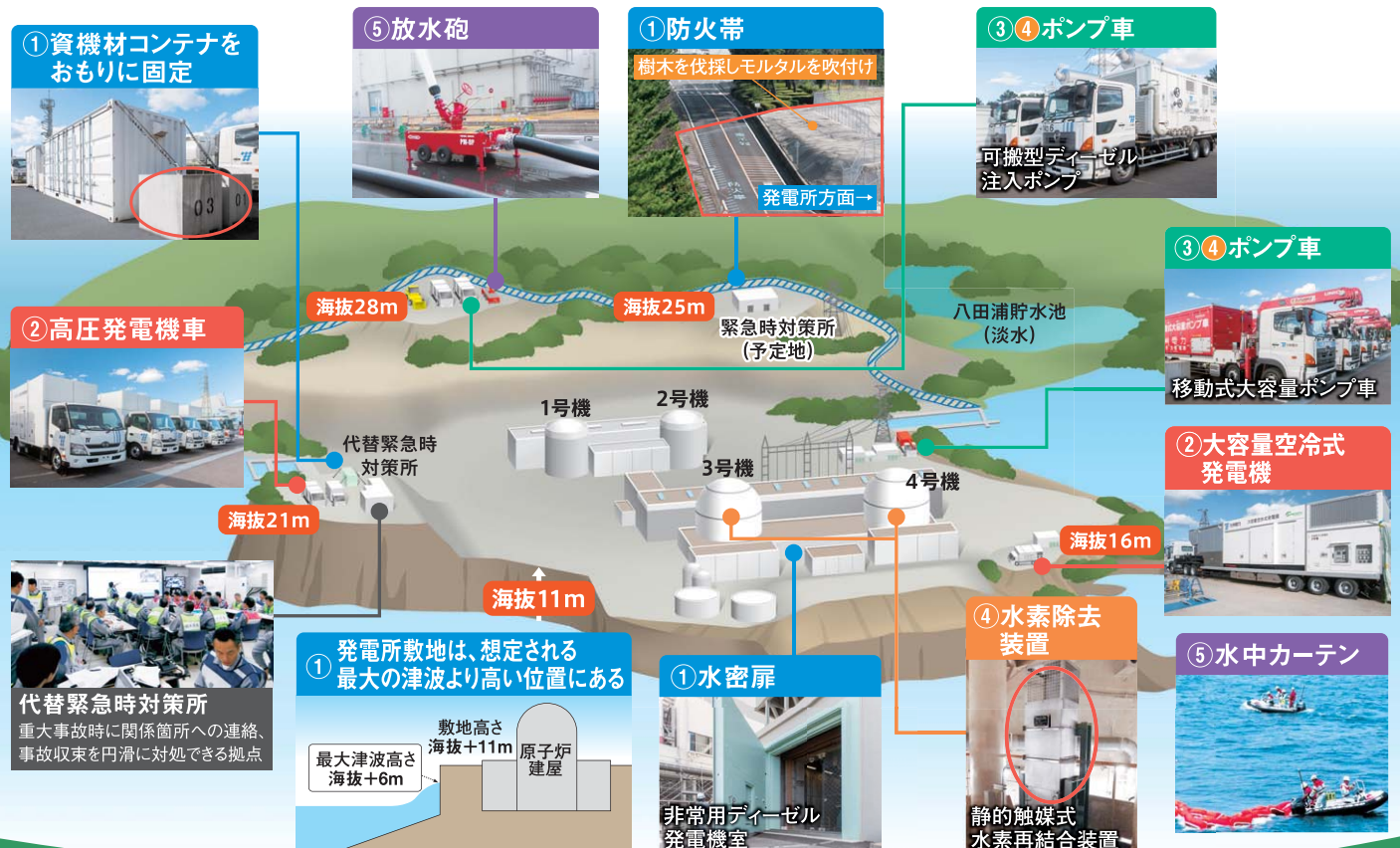
4 格納容器の破損を防ぎます

格納容器の冷却手段の多様化、水素濃度の低減対策を実施

5 放射性物質の放出及び拡散を抑えます

放射性物質の放出、拡散を抑えるため、放水砲や水中カーテンを配備

〔玄海原子力発電所の安全対策(概要)〕



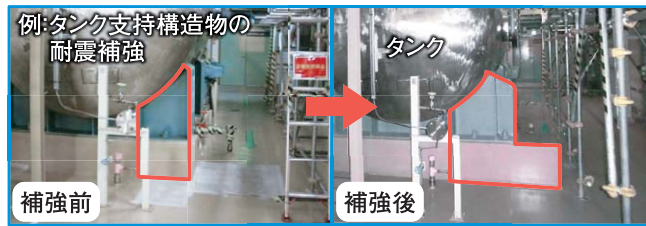
?

具体的にどのような安全対策を行っているの？

詳しくはウラ面へ

玄海原子力発電所における主な安全対策

地震や津波、竜巻などの大規模な自然災害に対する備えを強化



想定される最大の基準地震動(620ガルほか)を踏まえた耐震対策

1
異常の発生を防ぎます



最大風速100m/秒の竜巻を想定した対策



発電所周辺での森林火災の延焼を防止する防火帯



建屋への浸水を防ぐ水密扉

2
異常の拡大を防ぎます

重大事故の防止に必要な電力を確保するため、多種多様な発電機を新たに配備



外部電源や非常用ディーゼル発電機が使用できない場合のバックアップ電源

3
燃料の損傷を防ぎます

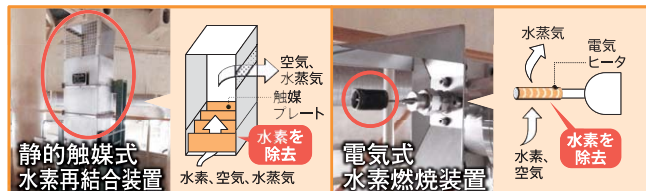
燃料の冷却を確実に実施するため、多種多様なポンプを新たに配備



水を供給する各種ポンプが使用できない場合に備えたポンプ車(④の対策にも活用)

4
格納容器の破損を防ぎます

格納容器の冷却手段の多様化、水素濃度の低減対策を実施



原子炉格納容器内での水素爆発を防ぐ水素除去装置

5
放射性物質の放出及び拡散を抑えます

放射性物質の放出、拡散を抑えるため、放水砲や水中カーテンを配備



原子炉格納容器の破損箇所へ水を直接噴射し、放射性物質の放出を抑制する放水砲

放射性物質の前面海域への拡散を抑制する水中カーテン